

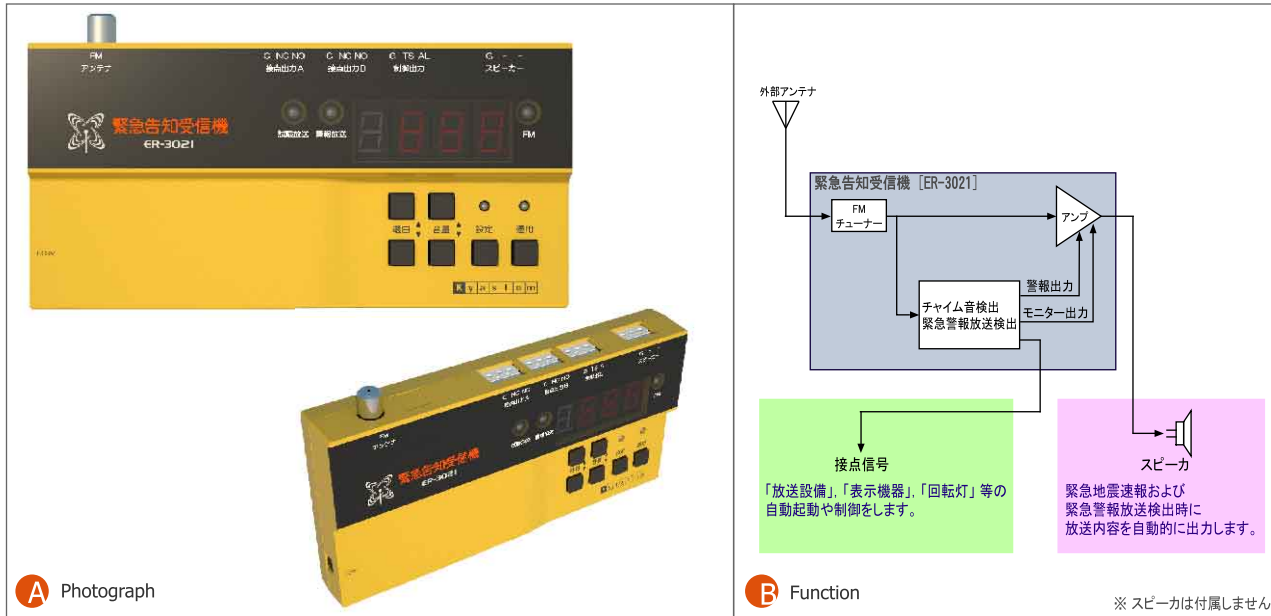
幸せを感じあうテクノロジー



Be interesting!!.....

緊急告知受信機[ER-3021]

緊急地震速報 / 緊急警報放送 対応

緊急告知受信機
[ER-3021]

A Photograph

B Function

※ スピーカは付属しません。

- A 本体
- B ブロック図

W02

www.kyastem.co.jp

Topics

NHKをはじめ各放送局^(*)では、気象庁からの緊急地震速報を受信すると同時に、チャイム音と速報を放送します。また、津波などの災害が発生したときには、災害情報を伝える放送をFSK変調の信号音と警戒を促すアナウンスを放送します。緊急告知受信機「ER-3021」は、この「チャイム音」や「FSK変調の信号音」を検知し、受信機を自動的に起動します。放送をいち早く受信することにより、地震の主要動や津波が到達するまでの間に避難行動をとることが期待できます。また、ラジオ放送による緊急地震速報の受信では、電気代以外の費用は必要ありません。

*1) 対応状況については各放送局に確認が必要です。

● 緊急地震速報について

気象庁では地震の発生直後、震源に近い地震計でとらえた観測データから震源や地震の規模(マグニチュード)を即座に推定し、IP網等のネットワークを使用してテレビ・ラジオの放送局に推定した情報を発信します。

● 緊急警報放送について

津波等の災害時や、大規模地震の警戒宣言が発せられた場合、災害の発生と災害情報をいち早く知らせるものです。気象庁や内閣府、各地方自治体が、人命や財産に重大な影響のある場合のみ、放送局に指示を出します。

● 緊急告知受信機の特徴

- 1 緊急地震速報の放送時に使用されるチャイム音によって自動起動します。
- 2 津波警報などが発令されたとき放送される緊急警報放送(EWS)にも対応しています。
- 3 外部機器接続用の接点出力を装備しています。
- 4 デジタルPLLチューナーによる安定した受信ができます。
- 5 緊急地震速報、緊急警報放送に特化しているため、操作が簡単です。
- 6 小型で様々な場所に設置が可能です。
- 7 低い電力で動作するので、ランニングコストはごく僅かです。

● 仕様・性能

- ・ 受信周波数 76.0MHz~90.0MHz
- ・ ACアダプタ付属
- ・ 定格出力 モノラル 0.6W / 8Ω
- ・ 寸法 W176 X D87 X H27 mm (突起物を除く)
- ・ 緊急地震速報によるチャイム音を検出後、約1分間起動します。(選択により3分間起動可)
- ・ 緊急警報放送(1種/2種)、および緊急警報放送の試験放送を検出します。



Product / Emergency Signal Detectable Receiver

本カタログの仕様・内容は予告なしに変更する場合があります。



